

# 令和5年度 児童発達支援 保護者向けアンケート結果

公表日:2024年3月31日

事業所名:【単位1】児童発達通所支援ぞうさんのぼうし

保護者数(児童数) 27 回収数 11 割合 41%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	0	0	0
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	1	0	1
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9	1	0	1
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9	1	0	1
適切 な支 援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	10	1	0	0
	6	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10	0	0	1
	7	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	11	0	0	0
	8	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	1	4	1
保 護 者 へ の 説 明 等	9	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	0	0	0
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	11	0	0	0
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	11	0	0	0
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	10	1	0	0
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	0	0	0
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	3	3	2
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	9	0	0	1
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	0	0	1
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10	0	0	1
19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	11	0	0	1	

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	10	0	1	0
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	0	0	1
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	8	2	0	1
	23	事業所の支援に満足しているか	10	1	0	0

事業所名:【単位2】児童発達通所支援ぞうさんのぼうし園

保護者数(児童数) 13 回収数 8 割合 62 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	0	0	0
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	7	0	0	1
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	0	0	1
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	0	0	1
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	7	0	0	0
	6	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	0	0	0
	7	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8	0	0	0
	8	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	1	4	2
保護者への説明等	9	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8	0	0	0
	10	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	7	1	0	0
	11	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	7	1	0	0
	12	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	8	0	0	0
	13	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	0	0	0
	14	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	2	2	3
	15	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	8	0	0	0
	16	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	0	0	0

	17	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8	0	0	0
	18	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	7	0	0	1
非常時等の対応	19	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	7	0	0	1
	20	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	0	0	1
満足度	21	子どもは通所を楽しみにしているか	8	0	0	0
	22	事業所の支援に満足しているか	8	0	0	0

## 令和5年度 事業所評価結果を受けて

ぞうさんのぼうしが開所して2年目となり、午前クラスも開所となりました。

朝から笑顔のお子さまを迎え入れることができ、嬉しく思います。

また、先日ぞうさんのぼうしでは2期生の卒業生を送りだしました。

皆様と出会えたご縁を大切に、これからもお子さまたちの成長を見守らせていただけたら幸いです。

今年度も保護者の皆様へ事業所アンケートを実施させていただきました。皆様ご協力ありがとうございました。下記にて、アンケート結果をご報告いたします。

### 【事業所アンケート結果】

**単位1ぞうさんのぼうし 単位2ぞうさんのぼうし園において評価の高低の評価内容が同一だった為、結果をまとめて記載させていただきます。**

#### ・評価が高かった項目

- ①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか
- ⑤子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか
- ⑥児童発達支援計画に沿った支援が行われているか
- ⑦活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか
- ⑨運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか
- ⑩児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか
- ⑪保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか
- ⑫日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか
- ⑬定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか
- ⑯子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか
- ⑰定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか
- ⑱個人情報の取り扱いに十分注意されているか
- ⑲緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか
- ⑳非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか
- ㉑事業所の支援に満足しているか

### **(コメント)**

今年度から、日々実施した活動プログラムの内容を保護者の方々に送信し、支援内容へのご理解を頂けるよう改善に努めてまいりました。

アンケートの結果としまして、活動プログラムや事業所の支援に関してご理解と高い評価を頂き、感謝申し上げます。

この評価をいただきましたことをを励みにより一層また1年精進してまいります。

#### **・評価が低かった項目**

- ⑧保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか
- ⑭父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか

### **(コメント)**

⑧に関しては、幼稚園・保育園に通われているお子さまも多く、現在は交流の機会を設けておりません。今後インクルーシブ教育を進めていくうえで必要となるため、取り組むべきシステムを検討していく。

⑭ペアレント・トレーニング等の開催をより魅力的な企画とし、保護者の皆様にご参加いただけける機会を増やし、保護者さま同士が連携できる機会となるよう、努めてまいります。

こちらのアンケート結果をもとに改善につとめ、良い療育サービスが提供できるよう日々精進してまいります。

以上